

## 和歌山病院での実習を終えて



堀 晃暢

10月24, 25日に和歌山病院で実習をさせていただきました。

駿田先生による結核の講義では感染に至るまでのことをはじめ、基本的ではあるが注意すべきポイントを丁寧に教えていただきました。また、結核病棟を見学した際、N95マスクの着け方や病棟の排気装置などを学びました。そして、南方先生には胸部レントゲンの読影の仕方を教えていただきました。普段の勉強では覚えることが基本になっていたため考えることから遠ざかっていましたが、なぜ白く写るのか、なぜ輪郭が消えるのかななどを原理に立ち返って考えることの大切さを教えていただきました。

2日間という短い期間ではありましたが、呼吸器に関わることに限らず、これからも役立つことをたくさん学ぶことができました。南方院長をはじめ、和歌山病院の先生方、この度は貴重な実習をさせていただき、ありがとうございました。